



カイゼンニュース

2018.11 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

第9回カイゼンさいたまマッチを開催しました！

今年度で9回目を迎える、さいたま市職員が実践した業務改善事例の発表会です。

6月の強化月間に実践された、7,572件の改善事例の中から選ばれた6事例の発表が行われました。

発表を通じ、改善事例の内容や効果を楽しみながら共有するとともに、改善に取り組む職員の意識を更に高めていくことを目指しています。

良い事例はマネしましょう！



最優秀賞

南区 支援課

「～ひとりで抱えこまないで～シェア (share) ボックス」

「シェアボックス」を活用し、職員間の業務量を平準化するカイゼン



こんな課にオススメ

- ・担当業務ごとに繁忙期が異なる。
- ・単純かつ人手が必要な作業が多い。



ナイスカイゼン賞

緑区 支援課

「書類進達方法のカイゼンにより年300時短！～10区支援課共通課題の解決～」

使送便を活用することで書類の持参進達にかかる時間を短縮するカイゼン



こんな課にオススメ

- ・他課と共通の課題を抱えている。
- ・書類の関係部署への持参に時間を要する。





桜区 収納課

「あわてない 不審電話の通報処理～安全に安心して暮らせるまちづくりのために～」

不審電話通報用の聞き取り記録書様式を作成し、市民に安心感を与えるカイゼン



こんな課にオススメ

- ・頻度の少ない電話対応がある。
- ・クレーム対応や迷惑電話がある。



都市局 都市計画課

「打ち合わせを時間短縮&ハイクオリティに！」

議題の所要時間や論点等記載の資料を事前に配布し、端的かつ活発な打ち合わせを実現するカイゼン



こんな課にオススメ

- ・打合せや会議が長い、習慣化している。
- ・会議で意見が出ない、議論が深まらない。



西区 高齢介護課

「マスキングの電子化～手作業よりも電子で！～」

マスキングの電子化により電子決裁の促進と修正作業の効率化を実現するカイゼン



こんな課にオススメ

- ・資料の中に、個人情報が含まれることが多い。



緑消防署 管理指導課

「電子メールのフィルタリング機能を活用した標的型攻撃メールの明確化」

メールのフィルタリング機能を活用し、注意すべきメールを素早く見分けるカイゼン



こんな課にオススメ

- ・メール受信の相手方が概ね決まっている。



6事例の詳細および他の好事例については、こちらのページを御覧ください。

[トップページ](#) > [市政情報](#) > [政策・財政](#) > [行財政改革](#) > [一職員一改善提案制度による取り組み](#) > 「第9回カイゼンさいたまマッチ」を開催しました！

◎清水 勇人 市長

カイゼンさいたまッチは、職員が普段どういう想いでカイゼンに取り組んでいるかを知る貴重な機会である。日々、小さなことを積み上げながら、カイゼンに活かしていくことが、カイゼンさいたまッチを実施している意義である。

今回発表のあった事例は、多くの課でもできるものであり、課を越え、部を越え、局を越えて取り組んでいたければ、より大きな効果につながっていくものと考えている。

◎キヤノン電子株式会社 代表取締役社長 酒巻 久 委員長

一番困る人は、やらなくていい仕事を完璧にやる人と変えなくていいことを変える人。

変えなくていいことは持続することが重要だが、今回の発表事例は、変えるべきことを徹底して変えていて、素晴らしいことである。

◎日本電鍍工業株式会社 代表取締役 伊藤 麻美 委員

大きな組織の中で、先頭を走って変えていこうとすることは簡単なことではない。反対圧力もある中で結果的に変わることにより、みんなの喜びにつながる。その芯の部分強く想いながら、楽しみながら取り組む姿にいつも強く勇気づけられている。

◎さいたま商工会議所女性会 副会長 大山 恭子 委員

課長自ら体を張ってのプレゼンテーションなど、職員の熱演ぶりは、日頃の想いや勇気の表れと受け止めた。今回初めて参加したが、また来年に向けて、職員のアイデアやプレゼンテーションの内容を楽しみにしている。

サポーター職員

カイゼンさいたまッチは、「サポーター職員」を中心に企画運営を行います。今回は、9名のサポーター職員の手により、楽しく魅力的な発表会となりました。

サポーター職員は、チームワークの向上や自発的な行動の促進など成長の契機になるとともに、普段できない交流や仕事を経験できます。次回も広く募集する予定なので、興味のある方は是非応募してください。

